

平成19年度 高知大学公開講座

「自然と文化」ご案内

主 催 高知大学国際・地域連携センター生涯学習部門

共 催 中土佐町教育委員会

- 日 時 第1回 6月13日(水) 午後7:15~9:00
第2回 6月20日(水) 午後7:30~9:00
第3回 6月27日(水) 午後7:30~9:00
第4回 7月4日(水) 午後7:30~9:00
第5回 7月11日(水) 午後7:30~9:15
- 場 所 第1~3回「中土佐町大野見保健福祉センター」、第4~5回「中土佐町民交流会館」
*1回~3回目と4回~5回目で会場が異なります。ご注意ください。

講座タイトルと講師

第1回 地域の活性化を考える

国際・地域連携センター 准教授 いしづか 石塚 さとし 悟史

第2回 地域で支える健康 ~日常生活とメタボリックシンドローム~

医学部 消化器内科学 准教授 さいばら 西原 としじ 利治

第3回 地震速報を防災にどう活かすか

理学部附属高知地震観測所 准教授 くぼ 久保 あつき 篤規

第4回 子どもの体力について考える

教育学部保健体育科教育 教授 かみや 神家 かずしげ 一成

第5回 食と健康 ~氾濫する情報の中で我々は何を信じたらいいのか?~

国際・地域連携センターセンター長・副学長 教授 うけだ 受田 ひろゆき 浩之

募集人員 30人(*受講料は無料です)

受講される方にはテキストを頒布し、3回以上出席された方には修了証書を授与します。

お申し込み 中土佐町教育委員会(TEL0889-57-2023)へ、5月26日(金)までにお申し込みください。(当日の参加も可能ですが、できるだけ事前にお申し込みください。)

少しだけ、高知大学国際・地域連携センター、生涯学習部門の商業

高知大学国際・地域連携センター、生涯学習部門では、いろいろな学習の場を提供しています。なんでも、お気軽にご相談下さい。

お問い合わせ先: 高知大学国際・地域連携センター生涯学習部門

TEL: 088-844-8555 FAX: 088-844-8556

E-mail: sakamoto@cc.kochi-u.ac.jp (坂本)

* ホームページも見てね URLは <http://www.kochi-u.ac.jp/~wwwlife/index.html>

講座題目・講師一覧

月 日	時間	講座の内容と講師
	19:15 ～ 19:30	開 講 式
6月13日(水)	19:30 ～ 21:00	<p>地域の活性化を考える 石塚 悟史</p> <p>高知は農業、園芸農業、林業、水産業といった一次産業が盛んであり、緑に包まれた山々が多く存在し、海水ならびに淡水が非常に豊富に存在する特性を持っています。食糧生産という観点から考えると、非常にポテンシャルの高い地域であります。高齢者の比率は非常に高いことなどが高知の特徴です。その他にも、高知の強味と弱みがいまいろとあると思います。近年、産業界(産)、研究教育機関(学)、市町村(官)、市民団体や地域住民(民)が連携して、地域を元気にする取り組みが行われるようになり、活性化してきています。では、高知でどのような取り組みをしていったらよいのでしょうか。一緒に考えてみましょう。</p>
6月20日(水)	19:30 ～ 21:00	<p>地域で支える健康 ～日常生活とメタボリックシンドローム～ 西原 利治</p> <p>生活改善運動と成人病検診で高血圧に伴う脳出血は激減しました。しかし、ガンをはじめとする生活習慣に起因する病気は克服されるどころか、増加の一途です。もはや、なおざりの健康診断やテレビの健康バラエティー番組では日本人の健康は守れません。今こそ、地域ぐるみで声掛け運動を考える時期です。</p>
6月27日(水)	19:30 ～ 21:00	<p>地震速報を防災にどう活かすか 久保 篤規</p> <p>日本列島には他国に類を見ないほど地震計が張り巡らされている。おかげで地震が起きるとすぐにわかり、これを高速で伝えれば、場合にもよるが揺れる前に「地震発生」を伝えることも可能だ。今年9月からは放送などで一般の人々にもこのような速報が流されるようになる予定だが、現状では一般市民への啓蒙活動が不十分であると言われている。</p> <p>ここでは地震速報とはどんなもので、どのように防災に活用していけばいいのかについて考えてみる。</p>
7月4日(水)	19:30 ～ 21:00	<p>子どもの体力について考える 神家 一成</p> <p>近年、子どもの体力は低下傾向にあり、学力低下の問題とともに社会的問題となっています。今回の講座においては、まず児童生徒の体力の現状を色々な調査の結果を通して紹介します。また子どもの体力低下をひきおこした原因や、体力低下が子どもの健康や生活にどのような影響を及ぼすかについてお話しします。最後に子どもの体力向上に必要な方策について、特に家庭や地域においてできる方策を皆さんと一緒に考えたいと思います。</p>
7月11日(水)	19:30 ～ 21:00	<p>食と健康 ～氾濫する情報の中で我々は何を信じたらいいのか?～ 受田 浩之</p> <p>「健康」という言葉がマスメディアを通じて頻繁に聞かれます。高齢化社会の到来と共に、「健康」への関心は益々高くなり、さらに多くの人たちが、「健康の維持に食生活が深く関わっている」と認識するようになってきました。一方、「発掘あるある大辞典」のデータ捏造問題のように、マスメディアから発信される情報がすべて正しいわけではないことも常識になりつつある現在、我々消費者はいかに氾濫する情報の中から正しいものをキャッチできるかが重要です。本講座では、「食と健康」に関する基礎知識として、「活性酸素と病気」、「糖尿病の合併症」についてお話しすると共に、「特定保健用食品(トクホ)」や地域の食材が有する健康増進効果について紹介し、賢い消費者として“確かな眼”を身に付けていただこうと考えています。</p>
	21:00 ～ 21:15	閉 講 式 (修了証書授与)